

黒鉛形状定量化研究部会（期限付き研究部会）

## “ねずみ鑄鉄の片状黒鉛組織の定量評価法に関する研究部会” の委員公募

（公社）日本鑄造工学会 研究委員長 神戸洋史

片状黒鉛鑄鉄では、黒鉛形態、分布により機械的性質ばかりでなく、熱的、電氣的性質をも左右します。黒鉛形態については、黒鉛形状、分布が比較的単純な球状黒鉛鑄鉄と CV 黒鉛鑄鉄では、黒鉛球状化率で評価されています。しかし、片状黒鉛鑄鉄では、片状黒鉛の大きさと分布について A 型から E 型までの分類（ISO945-1975）があり、生産現場では、「黒鉛組織は A 型であること」との材質管理基準が定められているものの、数値的評価はされていません。最近になって、数ミリの薄肉鑄物から 10cm を越える厚肉鑄物まで、片状黒鉛の大きさと分布を数値的に的確に判定、評価する方法が提案されました。

今後は、球状化率測定装置を利用したねずみ鑄鉄（片状黒鉛鑄鉄）の黒鉛組織の定量評価法の検討、鑄鉄製自動車用部材や一般機械用部材等での評価技術の確立、評価装置の開発がせまられています。

このような観点から、本研究部会では、ねずみ鑄鉄の片状黒鉛組織の定量評価法をテーマとした研究部会を設けることと致しました。当研究部会へのご参加をお願いいたします。

- ・部会活動期間 : 2013 年 5 月から 3 年間
- ・構成委員 : 約 30 名
- ・部会長 : 平塚貞人  
〒020-8551 盛岡市上田 4-3-5 岩手大学工学部マテリアル工学科  
TEL 019-621-6319 FAX 019-621-6373  
E-mail:hiratsuka@iwate-u.ac.jp

参加を希望される方は 2013 年 5 月 30 日までに当学会気付けまたは新部会長平塚貞人宛にお申込み下さい。なお、部会委員は運営上、経費の一部負担、部会での研究報告、調査の実施などの義務を負って頂くことになっております。あらかじめご承知おき下さい。